

課かい名	社会教育課（松林公民館）
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

業務棚卸評価シート
(左側)

1/22

基礎情報						平成 2 6 年度評価												
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標			実績						事後評価			
事業 №	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度	活動	活動量・サービス量		当該事務事 業全体の 決算額 （合計）	活動ごとの 決算額				
											活動指標の 名称	目標値						
1	総	公民館運営審議会	各種事業の企画・実施について調査・審議を行う。	公運審委員及び利用者	定例定型	開催回数（年間）	4回	4回	4回					242		4回	A	事業や管理運営の調査・審議を行い意見を反映させた。また、館長の諮問に対する答申書が12月に提出された。
1		公民館運営審議会								公民館運営審議会の開催	会議の開催数	年 4 回	年 4 回		230			
1		公民館運営審議会								県公民館大会等への参加	参加回数	年 2 回	年 2 回		12			
1		公民館運営審議会								社会教育関係職員等研修会への参加	参加回数	年 3 回	年 3 回					
1		公民館運営審議会								公民館運営審議会の開催に係る一時保育の実施	一時保育実施回数	年 1 回	年 0 回		0			
1		公民館運営審議会								公民館運営審議会委員連絡協議会の開催	会議への出席回数	年 2 回	年 2 回					
2	総	公民館利用者活動支援事業	社会教育施設である公民館を運営するための業務管理を行う。	利用者及び職員	定例定型	開館日数	305日	306日	308日					8,266		306日開館	A	トイレ改修工事中は近隣の公共施設に協力いただき、できるだけ利用者の活動に支障が出ないように配慮しながら、年間予定どおり開館することができた。
2		公民館利用者活動支援事業								開館日における夜間の業務管理	開館日における夜間の業務管理	1日 4 時間	1日4.25時間		1,000			
2		公民館利用者活動支援事業								業務管理用消耗品の購入	消耗品の購入期限	平成 2 7 年 3 月末まで	平成 2 7 年 3 月末まで		586			

[illegible]

課かい名	社会教育課（松林公民館）
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

業務棚卸評価シート
(左側)

3/22

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 №	総 括 フ ラ ゲ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動				決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
								25年度	26年度	27年度	活動	活動量・サービス量		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
												活動指標の 名称	目標値						
						25年度	26年度	27年度	活動	活動指標の 名称	目標値	実績値	34,689	34,689					
2		公民館利用者 活動支援事業							本庁、その他関 係機関等との連 絡事務	公用車の燃料 費 （年間）	25,000円	28,785円		29					
2		公民館利用者 活動支援事業							プロパンガス使 用料の支払	プロパンガス 使用料の支払 方法	月 1 回	月 1 回		25					
2		公民館利用者 活動支援事業							印刷機、コピー 機の貸し出し等	利用料金の徴 収額 （年間）	292,000円	244,044円							
2		公民館利用者 活動支援事業							業務管理用物品 の修繕	使用不可能な 物品数	0 品目	2 品目		19					
2		公民館利用者 活動支援事業							電話料の支払	電話料の支払 回数	月 1 回	月 1 回		105					
2		公民館利用者 活動支援事業							放送受信料の支 払	受信料の支払 回数	年 1 回	年 1 回		15					
2		公民館利用者 活動支援事業							公民館事業及び 管理業務におけ る社会教育嘱託 員の任用	報酬の支払い	月 1 回	月 1 回		5,933					
2		公民館利用者 活動支援事業							研修・主催事業 等旅費	参加回数	5 回	7 回		18					
2		公民館利用者 活動支援事業							使用申請書受付	団体利用件数 （年間）	3,100件	2,907件							

[illegible]

課がい名	社会教育課（松林公民館）
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

業務棚卸評価シート
(左側)

5/22

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 №	総 括 フ ラ ゲ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動				決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
										活動	活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							活動指標の 名称	目標値	実績値		34,689	34,689							
2		公民館利用者 活動支援事業							施設の貸出業務	団体利用件数 (年間)	3,100件	2,907件							
2		公民館利用者 活動支援事業							公民館の役割と 利用方法の説明 会の開催	説明会開催数	年 1 回	年 1 回							
2		公民館利用者 活動支援事業							公用車の維持管 理(委託)	定期点検の実 施回数	年 1 回	年 1 回		7					
2		公民館利用者 活動支援事業							ピアノの維持管 理(委託)	ピアノ調律の 実施回数	年 1 回	年 1 回		14					
2		公民館利用者 活動支援事業							ウォータークー ラーの維持管理 (委託)	水質検査の実 施回数	年 1 回	年 2 回		22					
2		公民館利用者 活動支援事業							カーペット等ク リーニング	クリーニング の実施回数	年 1 回	年 1 回		14					
2		公民館利用者 活動支援事業							複写機の維持管 理(賃貸借)	保守点検の実 施回数	随時	年 1 回		214					
2		公民館利用者 活動支援事業							簡易印刷機の維 持管理(賃貸借)	保守点検の実 施回数	随時	年 1 回		160					
2		公民館利用者 活動支援事業							館内備品の整備	備品整備確認	随時	月 1 回							

[illegible]

課かい名	社会教育課（松林公民館）
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

業務棚卸評価シート
(左側)

7/22

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 №	総 括 フ ラ ゲ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
													34,689	34,689					
2		公民館利用者 活動支援事業							事業活動用事務 用品の購入	事務用品の年 間購入期限	平成 2 7 年 3 月末まで	平成 2 7 年 3 月末まで		105					
2		公民館利用者 活動支援事業							主催事業参加者 意向調査の実施	アンケート実 施対象事業数 及び実施回数	2 0 事業 2 5 回	5 3 事業 5 3 回							
2		公民館利用者 活動支援事業							利用者団体大掃 除(共催)	大掃除実施回 数	年 2 回	年 2 回							
2		公民館利用者 活動支援事業							地区青少年育成 推進協議会 (2 団体) 等地域団 体への参加	総会・理事会 等への出席回 数	年 1 2 回	年 1 8 回							
2		公民館利用者 活動支援事業							県公民館連絡協 議会への参加	会議・研修会 への出席回数	年 2 回	年 2 回							
2		公民館利用者 活動支援事業							担当者・社会教 育嘱託員の各種 研修会受講	研修会の受講 回数	年 6 回	年 6 回							
2		公民館利用者 活動支援事業							館長会議の開催 (社会教育課・ 他の公民館との 連絡調整のため)	会議回数	年 1 2 回	年 1 2 回							
2		公民館利用者 活動支援事業							教育推進部内会 議への出席	会議回数	年 2 0 回	年 1 8 回							
2		公民館利用者 活動支援事業							社会教育主事会 への出席	会議出席回数	年 1 2 回	年 1 3 回							

[illegible]

課かい名	社会教育課（松林公民館）
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

業務棚卸評価シート
(左側)

9/22

基礎情報						平成 2 6 年度評価													
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績						事後評価				
事業 №	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
3	総	施設維持管理	公民館施設の維持管理を行う。	利用者 及び職員	定例 定型	維持管理日数	365日	365日	366日					24,614			365日 (修繕件 数11件)	A	幅広い年代の利用者が利用しやすいように、会議室のドアノブや水道蛇口修繕などの修繕を行いながら、適切な施設の維持管理に努めた。
3		施設維持管理								光熱水費の支払	光熱水費の支払回数	月 1 回	月 1 回		1,856				
3		施設維持管理								施設の維持修繕	開館日数の確保	3 0 6 日	3 0 6 日 (修繕件数 10件)		1,534				
3		施設維持管理								施設の修繕改修について関係課調整・利用団体等説明	会議・説明会の開催	随時	5 回						
3		施設維持管理								火災保険の加入及び保険料の支払	火災保険の加入及び保険料の支払月	4 月	4 月		9				
3		施設維持管理								開館時間外の警備(委託) 予算額は小和田・鶴嶺・松林公民館分を計上	開館時間外の警備日数(年間)	3 6 5 日	3 6 5 日		447				
3		施設維持管理								清掃業務(委託) 予算額は小和田公民館で計上	清掃実施回数(定期清掃実施回数)	開館日毎日(年 5 回)	開館日毎日(年 5 回)						
3		施設維持管理								植木剪定等及び小破修繕他(委託)	実施回数	年 1 回	年 1 回		106				
701		施設維持管理								トイレ改修工事	改修工事の終了	2 6 年 1 1 月	2 6 年 1 0 月		17,664				

[illegible]

課かい名	社会教育課（松林公民館）
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

業務棚卸評価シート
(左側)

11/22

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 №	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							活動指標の 名称	目標値	実績値		34,689	34,689							
701		施設維持管理							施設外周フェンス、非常階段等 改修工事	改修工事の終了	2 6 年 1 1 月	2 6 年 1 0 月		2,532					
701		施設維持管理							ドアノブ交換他 修繕	改修工事の終了	2 6 年 1 2 月	2 7 年 3 月 (修繕件数 1件)		459					
701		施設維持管理							防火管理講習の 受講	防火管理講習 の受講	2 6 年 7 月	2 6 年 7 月		7					
4	総	施設保守点検	安全・安心な施設設備を提供をするため保守点検を委託する。	利用者 及び職 員	定例 定型	実施回数	1 ～ 12回	1 ～ 12回	1 ～ 12回					297		年1回から12回	A	消防用設備や自動ドア保守点検などを実施し、施設設備の維持に努めた。	
4		施設保守点検							消防用設備等保守点検（委託） 予算額は南湖公民館で計上	保守点検実施回数	年 2 回	年 2 回							
4		施設保守点検							自家用電気工作物保安管理（委託） 予算額は鶴嶺公民館で計上	保安管理実施回数	月 1 回	月 1 回							
4		施設保守点検							自動ドア保守点検（委託） 予算額は松林公民館で計上	保守点検実施回数	年 3 回	年 3 回		297					
4		施設保守点検							防火対象物保守点検（委託） 予算額は南湖公民館で計上	保守点検実施回数	年 1 回	年 1 回							
5	総	家庭教育支援関連事業	市民の学習活動の活性化を図り、家庭教育支援を推進する。	事業参加希望者	定例 定型	実施事業数	7 事業	7 事業	7 事業					110	業務 計画	7事業 (参加者 560人)	A	庁内関係機関との連携や地域のボランティアの方々との意見交換を積極的に行いながらよりよい事業づくりに努めた。	

基礎情報			平成 2 7 年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開						
事務事業																								
事業 №	総 括 フ ラ ゲ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業 務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善による 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性	
			活動	活動量・サービス量			当該事務事業 全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										目的 達成	二 ー ズ	成果	継続性			
				活動指標の 名称	目標値																			
701		施設維持管理																					予算なし	
701		施設維持管理																						予算なし
701		施設維持管理																						
4	総	施設保守点検				0.14	298			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持	
4		施設保守点検	消防用設備等保守点検（委託） 予算額は南湖公民館で計上	保守点検実施回数	年 2 回																			予算なし
4		施設保守点検	自家用電気工作物保安管理（委託） 予算額は鶴嶺公民館で計上	保安管理実施回数	月 1 回																			予算なし
4		施設保守点検	自動ドア保守点検（委託） 予算額は松林公民館で計上	保守点検実施回数	年 3 回			298																維持
4		施設保守点検	防火対象物保守点検（委託） 予算額は南湖公民館で計上	保守点検実施回数	年 1 回																			予算なし
5	総	家庭教育支援関連事業				0.52	260		業務計画	なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持	

課かい名	社会教育課（松林公民館）
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

業務棚卸評価シート
(左側)

13/22

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績						事後評価				
事業 №	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
											活動指標の 名称	目標値	実績値						
5		家庭教育支援 関連事業						家庭教育支援関 連事業の企画、 立案、広報など の事務	P Rの実施回 数	延べ 3 5 回	延べ 3 5 回			業務 計画					
5		家庭教育支援 関連事業						家庭教育支援関 連事業の実施	実施事業数 (年間)	7 事業	7 事業(参 加者560 人)	110		業務 計画					
6	総	子ども事業	公民館利用団体 や地域団体、ボ ランティアグル ープの協力で、 子どもや親子 を対象とした 体験学習を実施 し、子どもと大 人の交流を促進 する。	事業参 加希望 者	定例 定型	開催事業数	8 事業	8 事業	8 事業				153		業務 計画	8事業 (参加者 857人)	A	地域の子どもの事業ボラン ティアによるさまざまな 提案や協力体制の充実 により、子どもと大人の ふれあいの場や居場所を提 供することができた。	
6		子ども事業						子どもの事業の企 画、立案、広報 などの事務	P Rの実施回 数	延べ 4 0 回	延べ 4 0 回			業務 計画					
6		子ども事業						子どもの事業の実 施	実施事業数 (年間)	6 事業	6 事業(参 加者603 人)	123		業務 計画					
6		子ども事業						子どもスペース (公民館版ブラ ザ事業)の実施	実施事業数 (年間)	2 事業	2 事業(参 加者254 人)	30		業務 計画					
7	総	社会的要請課 題をテーマと した事業	社会的課題を市 民自ら理解と解 決を図るため事 業を開催し、学 習活動の活性化 を図る。	事業参 加希望 者	定例 定型	実施事業数	11事業	11事業	11事業				196		業務 計画	14事業 (参加者 472人)	A	地域団体(自治会連合 会、青少年推進協議会)との共催で震災時に おける公民館の役割に ついて考える事業をは じめ、時流に沿ったテ ーマを取り入れなが らさまざまな事業を 実施した。	
7		社会的要請課 題をテーマと した事業						社会的要請課題 事業の企画、立 案、広報などの 事務(統合した お父さん支援事 業を含む)	P Rの実施回 数	延べ 5 5 回	延べ 5 5 回			業務 計画					

[illegible]

課かい名	社会教育課（松林公民館）
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

基礎情報						平成 2 6 年度評価													
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績						事後評価				
事業 №	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							活動量・サービス量				当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額							
							活動指標の 名称	目標値	実績値				34,689	34,689					
7		社会的要請課題をテーマとした事業							社会的要請課題をテーマにした事業の実施(統合したお父さん支援事業を含む)	実施事業数 (年間)	1 1 事業	1 4 事業 (参加者 472人)		196	業務 計画				
8	総	公民館ふれあい事業	参加しやすい事業を通して、公民館に市民が集い、学習活動の活性化と、地域コミュニティ創造のきっかけづくりの場とする。	事業参加希望者	定例定型	実施事業数	5 事業	5 事業	5 事業				185			6事業 (参加者 590人)	A	身近なテーマや文学・歴史といった人気の高いテーマを中心に事業計画に基づいて実施した。	
8		公民館ふれあい事業							公民館ふれあい事業の企画、立案、広報などの事務(一般学習事業から分割)	P R の実施回数	延べ 2 5 回	延べ 2 5 回							
8		公民館ふれあい事業							公民館ふれあい事業の実施(一般学習事業から分割)	開催事業数	5 事業	6 事業(参加者590人)		185					
9	総	地域交流事業	様々な形で地域交流の場を提供し、文化の伝承や多様性の理解、地域の活性化へ繋ぐ。	事業参加希望者	定例定型	実施事業数	6 事業	6 事業	6 事業				416		業務 計画	11事業 (参加者 1,203人)	A	駅前店舗のスペースを活用した松林美術講座や松林DJ講座など、若い世代を中心に公民館に足を運んでもらうきっかけづくりを積極的に行った。	
9		地域交流事業							地域交流事業の企画、立案、広報などの事務	P R の実施回数	延べ 3 0 回	延べ 3 0 回			業務 計画				
9		地域交流事業							地域交流事業の実施	実施事業数 (年間)	6 事業	1 1 事業 (参加者 1,203人)		416	業務 計画				
10	総	学習成果の還元事業	学習成果を生かす機会や発表・交流の場の提供	事業参加希望者	定例定型	実施事業数	3 事業	3 事業	3 事業				210		業務 計画	4事業 (参加者 5,421人)	A	学習成果の発表や地域交流の場として、夏休み松林子どもサークル体験事業や公民館まつりなどを実行委員会形式で行い、好評を得ることができた。	

社会教育課（松林公民館）

基礎情報			平成 2 7 年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事務事業																							
事業 №	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業務 計画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善による 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の実施	広域連携の 具体的な内容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性
			活動	活動量・サービス量			当該事務事業 全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										目的 達成	二 丁 ズ	成果	継続性		
				活動指標の 名称	目標値																		
7		社会的要請課題をテーマとした事業	社会的要請課題をテーマにした事業の実施	実施事業数 (年間)	1 1 事業			230	業務計画														維持
8	総	公民館ふれあい事業				0.45		200		なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
8		公民館ふれあい事業	公民館ふれあい事業の企画、立案、広報などの事務	P R の実施回数	延べ 2 5 回																		予算なし
8		公民館ふれあい事業	公民館ふれあい事業の実施	開催事業数	5 事業			200															維持
9	総	地域交流事業				0.41		190	業務計画	なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
9		地域交流事業	地域交流事業の企画、立案、広報などの事務	P R の実施回数	延べ 3 0 回				業務計画														予算なし
9		地域交流事業	地域交流事業の実施	実施事業数 (年間)	6 事業			190	業務計画														維持
10	総	学習成果の還元事業				0.38		210	業務計画	なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持

課がい名	社会教育課（松林公民館）
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

業務棚卸評価シート
(左側)

17/22

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 №	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動				決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
										活動	活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							活動指標の 名称	目標値	実績値		34,689	34,689							
10		学習成果の還元事業							公民館まつりの開催	年 1 回の開催 期間	2 日間	3 日間(参 加者4,500 人)		180	業務 計画				
10		学習成果の還元事業							公民館まつり実行 委員会の庶務	会議などの開催 数	年 1 2 回	年 1 2 回			業務 計画				
10		学習成果の還元事業							展示会などの開催 (共催)	実施事業数 (年間)	2 事業	2 事業(参 加者711 人)			業務 計画				
10		学習成果の還元事業							夏休み子ども サークル体験事 業実施(利用者 協議会と共催)	会議等の開催 (年間)	年 1 2 回	年 1 2 回 (参加者 210人)		30	業務 計画				
11	総	次世代育成 ネットワーク 事業	学校など地域の 教育機関や団体 と連携し、次世 代育成を図る。	市民	定例 定型	実施事業数	3 事業	3 事業	3 事業							3事業を 実施	A	地域の学校と連携し夏休 み事業や公民館まつりへ の団体参加などへつなげ ることができた。	
11		次世代育成 ネットワーク 事業							次世代育成ネット ワーク事業の 企画、立案、学 校との調整等の 事務	学校との調整 会議等回数	3 回	3 回							

基礎情報			平成 2 7 年度計画						経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開						
事務事業																							
事業 №	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善による 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の実施	広域連携の 具体的な内容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性
			活動	活動量・サービス量			当該事務事業 全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										目的 達成	二 ー ズ	成果	継続性		
				活動指標の 名称	目標値																		
10		学習成果の還元事業	公民館まつりの開催	年1回の開催期間	2日間			180	業務計画														維持
10		学習成果の還元事業	公民館まつり実行委員会の庶務	会議などの開催数	年12回				業務計画														予算なし
10		学習成果の還元事業	展示会などの開催（共催）	実施事業数（年間）	2事業				業務計画														予算なし
10		学習成果の還元事業	夏休み子どもサークル体験事業実施	会議等の開催（年間）	年12回			30	業務計画														維持
11	総	次世代育成ネットワーク事業				0.14				位置付けないが取り組みを進める						不可		未	高	高	高	現状維持	予算なし
11		次世代育成ネットワーク事業	次世代育成ネットワーク事業の企画、立案、学校との調整等の事務	学校との調整会議等回数	3回					位置付けないが取り組みを進める	市役所の変革	5館で8事業 27年3月まで	地域の教育機関や団体と連携して次世代育成を図る	25・26	学校の社会教育活動の支援を、公民館をきっかけに地域と繋ぐ支援へと視点を広げ取り組む。 学校等における円滑な社会教育活動支援に向けて、学校等との情報交換を通してニーズの把握を行い公民館における当該事業のメニューへと反映させる。								予算なし

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]